



2018年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年4月26日

上場会社名 株式会社サイバーエージェント 上場取引所 東
 コード番号 4751 URL <https://www.cyberagent.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 晋
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中山 豪 (TEL) 03-5459-0202
 四半期報告書提出予定日 2018年4月27日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2018年9月期第2四半期の連結業績(2017年10月1日~2018年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年9月期第2四半期	207,495	15.3	19,730	37.9	18,574	39.2	4,248	61.6
2017年9月期第2四半期	179,892	21.0	14,306	△41.0	13,346	△43.8	2,628	△76.7

(注) 包括利益 2018年9月期第2四半期 6,738百万円(5.1%) 2017年9月期第2四半期 6,410百万円(△52.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年9月期第2四半期	33.77	33.15
2017年9月期第2四半期	20.90	20.81

(注) 「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」の算定の基礎となる四半期純利益は「親会社株主に帰属する四半期純利益」であります。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年9月期第2四半期	216,725	100,900	36.5
2017年9月期	164,009	98,785	48.1

(参考) 自己資本 2018年9月期第2四半期 79,024百万円 2017年9月期 78,908百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年9月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2018年9月期	—	0.00	—	—	—
2018年9月期(予想)	—	—	—	32.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2018年9月期の連結業績予想(2017年10月1日~2018年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	420,000	13.1	30,000	△2.3	28,000	△2.6	5,000	24.2	39.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

「1株当たり当期純利益」の算定の基礎となる当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2018年9月期2Q	126,426,600株	2017年9月期	126,426,600株
② 期末自己株式数	2018年9月期2Q	623,742株	2017年9月期	637,129株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2018年9月期2Q	125,798,372株	2017年9月期2Q	125,720,553株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性がございます。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2018年のスマートフォンを中心としたモバイル広告市場は、前年比25.2%増の10,417億円(注1)と順調な成長が見込まれております。特に動画広告市場(PC含む)の急成長が予想され、2018年は前年比34.3%増の1,845億円に拡大し、2023年には3,485億円に達すると予測されております(注2)。

このような環境のもと、当社グループは、スマートフォン市場の成長を取り込む一方で、中長期の柱に育てるため、前期に引き続き「AbemaTV」への投資期と位置付けていることから、当第2四半期連結累計期間における売上高は207,495百万円(前年同期比15.3%増)、営業利益は19,730百万円(前年同期比37.9%増)、経常利益は18,574百万円(前年同期比39.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,248百万円(前年同期比61.6%増)となりました。

出所 (注1) 電通/サイバー・コミュニケーションズ/ D2C「2017年 日本の広告費 インターネット媒体費 詳細分析」

(注2) 当社/デジタルインファクト「国内動画広告の市場動向調査」

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①メディア事業

メディア事業には、「AbemaTV」、「FRESH!」、「Ameba」、「タップル誕生」等が属しております。

前期に引き続き、「AbemaTV」等の動画事業への投資期であるため、売上高は14,925百万円(前年同期比20.9%増)、営業損益は7,554百万円の損失計上(前年同期間9,722百万円の損失計上)となりました。

②ゲーム事業

ゲーム事業には、(株)Cygames、(株)サムザップ、(株)Craft Egg等が属しております。

既存タイトルが堅調な中、新たなヒットを創出し、売上高は74,171百万円(前年同期比5.2%増)、営業損益は14,197百万円の利益計上(前年同期比1.2%減)となりました。

③インターネット広告事業

インターネット広告事業には、インターネット広告事業本部、(株)CyberZ等が属しております。

スマートフォン向け動画広告の順調な販売等により、売上高は118,726百万円(前年同期比17.1%増)、営業損益は12,034百万円の利益計上(前年同期比19.9%増)となりました。

④投資育成事業

投資育成事業にはコーポレートベンチャーキャピタル、(株)サイバーエージェント・ベンチャーズにおけるファンド運営等が属しており、売上高は2,111百万円(前年同期比135.2%増)、営業損益は1,191百万円の利益計上(前年同期比3,897.4%増)となりました。

⑤その他事業

その他事業には、(株)シーエー・モバイル、(株)ウェディングパーク等が属しており、売上高は8,218百万円(前年同期比37.3%増)、営業損益は1,194百万円の利益計上(前年同期比54.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は216,725百万円(前連結会計年度比52,716百万円の増加)となりました。これは、主に転換社債型新株予約権付社債の発行に伴う現金及び預金の増加によるものであります。

負債は115,824百万円(前連結会計年度比50,601百万円の増加)となりました。これは、主に転換社債型新株予約権付社債の発行による増加であります。

純資産は100,900百万円(前連結会計年度比2,115百万円の増加)となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金及び非支配株主持分の増加によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて38,169百万円増加し、84,782百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは13,769百万円の増加（前年同期間は326百万円の増加）となりました。これは、主に利益の計上及び法人税等の支払によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは11,439百万円の減少（前年同期間は9,904百万円の減少）となりました。これは、主に固定資産の取得によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは35,981百万円の増加（前年同期間は3,639百万円の減少）となりました。これは、主に転換社債型新株予約権付社債の発行によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2017年10月26日に公表した連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,614	84,784
受取手形及び売掛金	47,452	57,048
たな卸資産	476	749
営業投資有価証券	14,109	13,902
その他	8,646	11,159
貸倒引当金	△288	△110
流動資産合計	117,010	167,532
固定資産		
有形固定資産	8,667	9,312
無形固定資産		
のれん	1,652	1,572
その他	22,870	23,699
無形固定資産合計	24,523	25,271
投資その他の資産		
その他	14,293	14,562
貸倒引当金	△486	△9
投資その他の資産合計	13,807	14,552
固定資産合計	46,998	49,137
繰延資産	—	56
資産合計	164,009	216,725
負債の部		
流動負債		
買掛金	34,339	40,539
短期借入金	895	895
未払法人税等	5,374	7,511
その他	22,191	23,724
流動負債合計	62,799	72,670
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	100	40,689
長期借入金	224	77
勤続慰労引当金	1,014	1,084
資産除去債務	1,063	1,282
その他	21	20
固定負債合計	2,423	43,154
負債合計	65,223	115,824

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,203	7,203
資本剰余金	4,827	4,785
利益剰余金	63,316	63,312
自己株式	△674	△660
株主資本合計	74,672	74,641
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,085	4,309
為替換算調整勘定	149	73
その他の包括利益累計額合計	4,235	4,383
新株予約権	769	881
非支配株主持分	19,108	20,994
純資産合計	98,785	100,900
負債純資産合計	164,009	216,725

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2016年10月1日 至2017年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年3月31日)
売上高	179,892	207,495
売上原価	119,908	139,867
売上総利益	59,984	67,627
販売費及び一般管理費	45,677	47,897
営業利益	14,306	19,730
営業外収益		
受取利息	7	25
受取配当金	53	58
為替差益	154	—
その他	58	90
営業外収益合計	274	174
営業外費用		
支払利息	7	5
持分法による投資損失	1,181	1,201
その他	46	124
営業外費用合計	1,234	1,331
経常利益	13,346	18,574
特別利益		
固定資産売却益	269	—
その他	51	123
特別利益合計	320	123
特別損失		
減損損失	1,086	3,689
その他	428	244
特別損失合計	1,515	3,934
税金等調整前四半期純利益	12,151	14,763
法人税、住民税及び事業税	7,357	9,326
法人税等調整額	△686	△1,190
法人税等合計	6,671	8,135
四半期純利益	5,480	6,627
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,851	2,379
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,628	4,248

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2016年10月1日 至2017年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年3月31日)
四半期純利益	5,480	6,627
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	512	252
為替換算調整勘定	344	△131
持分法適用会社に対する持分相当額	73	△9
その他の包括利益合計	930	111
四半期包括利益	6,410	6,738
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,310	4,396
非支配株主に係る四半期包括利益	3,099	2,342

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年10月1日 至 2017年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,151	14,763
減価償却費	4,050	4,105
持分法による投資損益 (△は益)	1,181	1,201
減損損失	1,086	3,689
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,496	△9,485
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,468	6,190
未払金の増減額 (△は減少)	△3,185	826
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,593	△676
その他	△1,957	83
小計	11,706	20,697
利息及び配当金の受取額	61	88
利息の支払額	△7	△5
法人税等の支払額	△11,433	△7,011
営業活動によるキャッシュ・フロー	326	13,769
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,481	△1,905
無形固定資産の取得による支出	△6,861	△7,247
投資有価証券の取得による支出	—	△835
貸付けによる支出	△1,291	△1,096
その他	△270	△354
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,904	△11,439
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権付社債の発行による収入	—	40,576
配当金の支払額	△3,136	△4,020
その他	△502	△574
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,639	35,981
現金及び現金同等物に係る換算差額	277	△179
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△12,940	38,131
現金及び現金同等物の期首残高	51,767	46,613
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	55	37
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,882	84,782

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2016年10月1日 至 2017年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額
	メディア	ゲーム	インターネ ット広告	投資育成	その他	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	8,947	70,221	94,415	897	5,410	179,892	—	179,892
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,393	292	6,934	—	576	11,197	△11,197	—
計	12,341	70,514	101,350	897	5,986	191,090	△11,197	179,892
セグメント利益又は損失 (△)	△9,722	14,370	10,040	29	773	15,492	△1,185	14,306

(注)セグメント利益の調整額△1,185百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額
	メディア	ゲーム	インターネ ット広告	投資育成	その他	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	11,731	73,958	112,296	2,111	7,396	207,495	—	207,495
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,193	212	6,429	—	821	10,657	△10,657	—
計	14,925	74,171	118,726	2,111	8,218	218,152	△10,657	207,495
セグメント利益又は損失 (△)	△7,554	14,197	12,034	1,191	1,194	21,063	△1,332	19,730

(注)セグメント利益の調整額△1,332百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。